

■ 宮本勝浩 関西大学名誉教授が推定 ■

プロ野球「関西ダービー」日本シリーズが実現すれば…

オリックス・阪神 両チームのレギュラーシーズン から日本シリーズまでの経済効果は

全国で約 1,166 億円、関西で約 1,050 億円

このたび関西大学 宮本勝浩名誉教授が、2021年のプロ野球・日本シリーズにおいて、オリックス・バファローズ VS 阪神タイガースの「関西ダービー」が実現したときの経済効果を計算しました。

その結果、両チームの「レギュラーシーズンから日本シリーズまで」の経済効果は、全国で約 1,166 億 4,623 万円、関西地域で約 1,049 億 8,161 万円となりました。なお、そのうち「関西ダービー」日本シリーズに限定した経済効果は、全国で約 268 億 9,280 万円、関西地域で約 242 億 352 万円と算出しました。

宮本名誉教授は、「**今年は新型コロナの影響で、シーズンを通して球場の観客数に制限がかけられたが、来年は満員の球場で「関西ダービー」が見られることを願っている**」と述べています。

分析結果について、別紙資料にて紹介いたします。

【資料概要】

- | | | |
|---|-----|---|
| 1 | テーマ | 「プロ野球 2021 関西ダービーの経済効果 ～オリックス VS 阪神の日本シリーズ～」 |
| 2 | 発表者 | 関西大学名誉教授 宮本 勝浩 |
| 3 | 発表日 | 2021年11月2日（火） |
| 4 | 内 容 | I. はじめに
II. 経済効果とは
III. オリックスのリーグ優勝の経済効果
IV. 阪神の日本シリーズ進出の経済効果
V. 「関西ダービー」日本シリーズの経済効果
VI. まとめ |

以 上

※推計方法および分析結果の無断転載・無断転用を防ぐため、ウェブサイトには詳細資料を掲載しておりません。報道機関でご入用の方は、[報道機関でご入用の方は](mailto:kouhou@ml.kandai.jp)、関西大学広報課 (kouhou@ml.kandai.jp) まで資料請求くださいますようお願いいたします。

※分析結果からデータなどを引用される場合は、その旨付記してください。

※本発表は報道資料として発表しております。資料提供元との取り決め等により、報道機関以外の方への資料提供は行っておりませんので、ご了承くださいませようお願いいたします。

この件に関するお問い合わせ先

関西大学 総合企画室 広報課 担当：寺崎、木田、久保

〒564-8680 大阪府吹田市山手町 3-3-35 Tel.06-6368-0201 Fax.06-6368-1266

www.kansai-u.ac.jp

■ プロフィール <宮本 勝浩 (みやもと・かつひろ)>

- 【生年月日】 1945 (昭和 20) 年 1 月 12 日 (76 歳) 【本 籍】 和歌山県
- 【学 歴】 大阪大学 大学院経済学研究科修士課程修了 経済学博士 (神戸大学)
- 【職 歴】 大阪府立大学経済学部教授、経済学部長、副学長歴任後、平成 18 年 4 月より関西大学大学院会計研究科教授。平成 27 年 3 月に定年退職し、現在は関西大学名誉教授。
この間、アメリカ合衆国インディアナ大学、ハーバード大学、上海同済大学、南京理工大学、ロシア極東国立商科大学などの客員研究員や客員教授を歴任
- 【専門分野】 国際経済学 (移行経済論)、理論経済学、関西経済論、スポーツ経済学
- 【著 書】 『大阪経済学』(共著) 経営書院、『移行経済の理論』中央経済社、
『経済効果ってなんだろう?』中央経済社 など
- 【公 職】 (元) 財務省財政制度等審議会臨時委員、(元) 総務省情報通信行政・郵政行政審議会委員、
(元) 大阪広域水道企業団経営・事業評価委員会委員長、
公益財団法人大阪府市町村振興協会理事、公益信託泉州地域振興基金運営委員会委員長 など
- 【賞 罰】 2019 年度和歌山県文化功労賞受賞
- 【業 績】
- 2005 年 「阪神優勝の経済効果」、「セパ交流戦の経済効果」などを発表
- 2006 年 「2008 年大阪サミット誘致の経済効果」、「ディープインパクトの経済効果」などを発表
- 2007 年 「世界陸上・大阪大会の経済効果」、「シャープの堺市への液晶工場進出の経済効果」などを発表
- 2008 年 「東国原英夫宮崎県知事就任以後の宮崎県と東国原知事の経済効果」、「くいだおれ人形の経済波及効果」、「三毛猫『たま駅長』の経済波及効果」などを発表
- 2009 年 「WBC の経済波及効果」、「タバコ値上げの経済効果」、「奈良県桜井市の邪馬台国遺跡発見の経済波及効果」などを発表
- 2010 年 「カナダ・バンクーバー五輪の日本における経済波及効果」、「奈良の大仏の建造費用」、「大阪マラソンの経済波及効果」、「USJ10 周年の経済波及効果」などを発表
- 2011 年 「上野動物園のパンダ リーリーとシンシンの経済波及効果」、「東京ディズニーシー開園 10 周年の経済波及効果」、などを発表
- 2012 年 「大阪マラソンの経済波及効果の検証」、「天橋立世界文化遺産登録の経済波及効果」、「U S J 今後 10 年間の経済波及効果予測」、「第 24 回なにわ淀川花火大会の経済波及効果」などを発表
- 2013 年 「あべのハルカス グランドオープンの経済波及効果」、「『街コン』の経済波及効果」、
「東北楽天ゴールデンイーグルス優勝の経済波及効果」などを発表
- 2014 年 「田中将大投手のヤンキース入団の経済波及効果」、「大阪道頓堀のグリコの新電光看板の経済波及効果」、「2014 年子どもが楽しんだものの経済波及効果」などを発表
- 2015 年 「関西国際空港の LCC 就航による経済波及効果」、「紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会の経済波及効果」、「又吉直樹氏の『火花』の経済効果」などを発表
- 2016 年 「ネコノミクスの経済効果」、「四国八十八ヶ所お遍路さんの経済効果」、「平成 28 年夏の甲子園全国高校野球の経済効果」、「SMAP 解散で失われる経済効果」、「2016 年広島東洋カープ優勝の経済効果」などを発表
- 2017 年 「2017 年 WBC 優勝の経済効果」、「第 89 回春の選抜高等学校野球大会の経済効果」、「稀勢の里の横綱昇進による経済効果」、「第 99 回夏の甲子園大会の経済効果」、「上野動物園パンダの赤ちゃん誕生の経済効果」、「2017 年広島カープ優勝の経済効果」などを発表
- 2018 年 「せんとくんの経済効果」、「DMM かりゆし水族館の経済効果」、「日本のお花見の経済効果」、
「第 10 回 AKB 総選挙 in 名古屋の経済効果」、「イニエスタ選手のヴィッセル神戸入団の経済効果」、「第 100 回夏の甲子園の経済効果」「広島カープ優勝の経済効果」などを発表
- 2019 年 「GW10 連休の経済効果」、「埋蔵携帯の総価値額_2019 年版」、「インフルエンザによるマイナスの経済効果」などを発表
- 2020 年 「市民マラソン中止の経済的損失」、「新型コロナの影響により失われるお花見の経済効果」、「第 102 回夏の甲子園大会中止による経済的損失」、「祇園祭山鉾巡行中止による経済的損失」「2020 年のプロ野球の経済的損失」、「請求書の電子化による経済効果」、「東京五輪の中止・延期・簡素化による経済的損失」などを発表
- 2021 年 「東京五輪の無観客開催、海外観戦者制限による経済的損失」、「田中将大選手の日本球界復帰による経済効果」、「コロナ禍のネコノミクスとイヌノミクス」、「緊急事態宣言による GW の関西の観光業界の経済的損失」、「エンゼルス・大谷翔平選手の経済効果」、「埋蔵携帯の価値 2021」
「アスリートを称えるセールスの経済効果」「東京オリンピック・パラリンピックの経済効果と赤字額」、「2020 年新型コロナにより失われた訪日外国人の経済効果」「オリックス優勝による経済効果」、「日本ハムファイターズ・新庄監督の経済効果」などを発表